



## 生活保護

# 「基準下げは憲法違反」

## 札幌宣伝審査請求に8人申し込み

### 減額を開始

1日が生活保護費の支給日だった札幌市。北区のスパー前で宣伝中、高橋は「削減はやめてほしい」と訴える。審査請求への参加を、通りかかった8人が申し込みました。

「北海道内1000人」

いるけど仕事は見つから

る目標に審査請求を呼びかける「生活保護制度を

良くする会」の三浦誠一氏

親(40)は「今月の保護費

は4千円減りました。夏休

会連合会会長らは横断幕

を広げ、マイクを握って

「誰もが人間らしく暮らせ

るための制度が生活保護で

削って節約しているのに、

これ以上支給が減らされる

なんて納得できません」と

怒りに唇を震わせた。

この母親をふくめ8人が

「参加したい」と1時間の

宣伝中に審査請求の参加を

審査請求 生活保護費の減額を知ってから60日以内に、都道府県知事に対して、減額を取り消すよう不服申し立てができます。書面のやりとりや口頭での意見陳述をへて、知事は申し立てから50日以内に裁決をだします。裁決に不服があれば厚生労働大臣に再審査請求ができます。

「懸命に求職活動をして

申し込みました。